

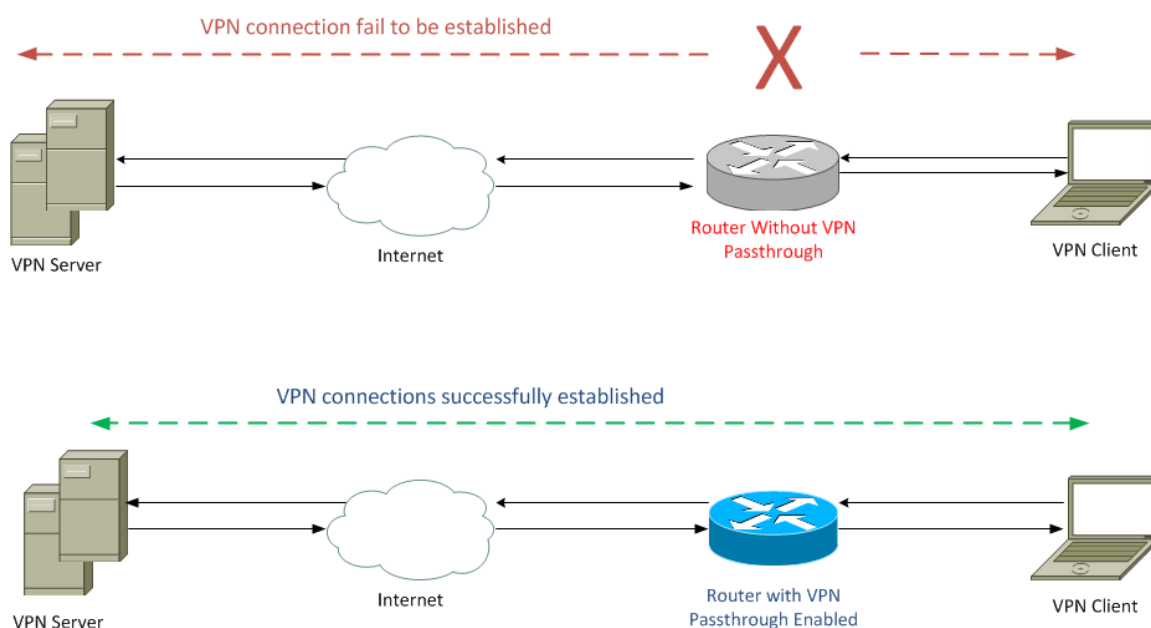
RV130およびRV130Wルータでのバーチャルプライベートネットワーク(VPN)パススルーの設定

目的

VPNパススルーでは、VPNトラフィックがデバイスを通り、クライアントがVPNサーバに接続できます。RV130およびRV130WはNAT (ネットワークアドレス変換) を使用するため、VPN接続を成功させるにはVPNパススルーが必要です。

VPNパススルーを設定する前に、デバイスでVPNを設定しておく必要があります。VPNの設定方法については、『[RV130およびRV130WでのVPNの基本設定](#)』を参照してください。

。



このドキュメントの目的は、RV130およびRV130WルータでVPNパススルーを有効または無効にする方法を示すことです。

該当するデバイス

- ・ RV130
- ・ RV130W

[Software Version]

- ・ v1.0.1.3

VPNパススルーの有効化または無効化

ステップ1: Web設定ユーティリティにログインし、[VPN] > [VPN Passthrough] を選択します。[VPN Passthrough] ページが開きます。

VPN Passthrough

IPSec Passthrough: Enable

PPTP Passthrough: Enable

L2TP Passthrough: Enable

Save Cancel

ステップ2:[IPSec Passthrough] フィールドで、[Enable] チェックボックスがデフォルトでオンになっています。IPSec (インターネットプロトコルセキュリティ) は、パケットの安全な交換を可能にするプロトコルスイートです。IPSecトラフィックがデバイスを通らないようにするには、このチェックボックスをオフにします。

VPN Passthrough

IPSec Passthrough: Enable

PPTP Passthrough: Enable

L2TP Passthrough: Enable

Save Cancel

ステップ3:[PPTP Passthrough] フィールドで、[Enable] チェックボックスがデフォルトでオンになっています。PPTP(Point-to-Point Tunneling Protocol)は、VPN上でPPP(Point-to-Point Protocol)パケットを送信する方法です。PPTPトラフィックがデバイスを通らないようにするには、このボックスのチェックマークを外します。

VPN Passthrough

IPSec Passthrough: Enable

PPTP Passthrough: Enable

L2TP Passthrough: Enable

Save Cancel

ステップ4:[L2TP Passthrough] フィールドで、デフォルトで[Enable] チェックボックスがオンになっています。L2TP(Layer 2 Tunneling Protocol)は、VPNでPPPパケットを送信するために使用されるトンネリングプロトコルです。L2TPトラフィックがデバイスを通らないようにするには、このボックスのチェックマークを外します。

VPN Passthrough

IPSec Passthrough: Enable

PPTP Passthrough: Enable

L2TP Passthrough: Enable

Save

Cancel

ステップ5:[Save] をクリックして、*VPN Passthrough*ページで行った変更を保存します。

VPN Passthrough

IPSec Passthrough: Enable

PPTP Passthrough: Enable

L2TP Passthrough: Enable

Save

Cancel

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。